

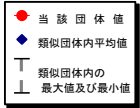
(4)-1 市町村経常経費分析表(普通会計決算)

平成26年度

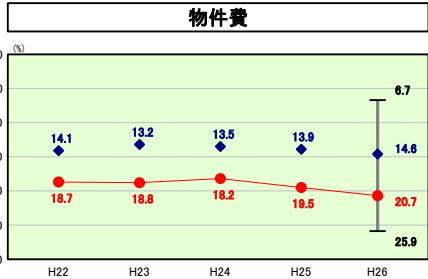
千葉県四街道市

経常収支比率の分析

人口	91,340人	(H27.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	89,919人	(H27.1.1現在)	連結実質赤字比率	-%
面積	34.52km ²		実質公債費比率	4.9%
歳入総額	26,766,974千円		将来負担比率	-%
歳出総額	25,386,633千円		市町村類型	H22 II-3 H23 II-1 H24 II-1
実質収支	1,202,941千円		(年度毎)	H25 II-1 H26 II-1
標準財政規模	15,207,461千円			



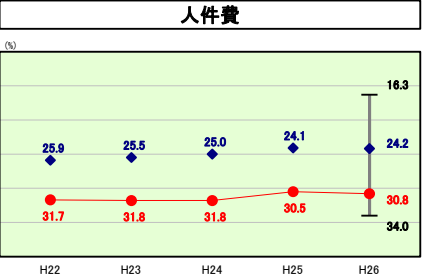
※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。



類似団体内順位 189/198 全国平均 14.3 千葉県平均 18.1

物件費の分析欄

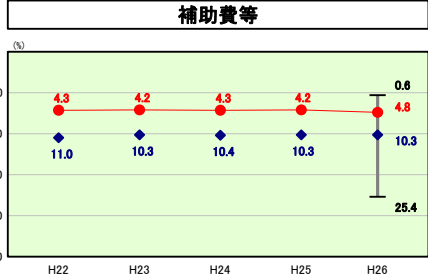
消費税率の引き上げによる経費増大(約90,000千円)の影響や指定管理者制度の追加(22,943千円)などから、昨年度より1.2ポイント上昇した。
 今後は、既存の事業の見直しや仕様・設計の見直し等により委託費・需用費等を節減し、改善を図っていく。



類似団体内順位 187/198 全国平均 23.8 千葉県平均 27.2

人件費の分析欄

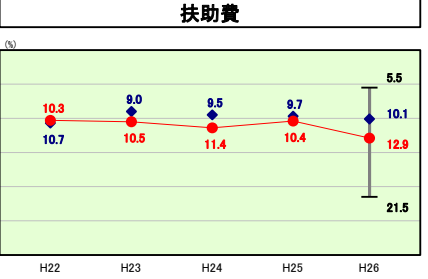
類似団体と比較すると、人件費に係る経常収支比率は6.6ポイント高くなっている。これは、ごみ処理業務及び消防業務を直営していることが主な原因である。
 今後も、適正な給与水準を確保するとともに、定員の適正化などにより人件費の抑制に努める。



類似団体内順位 21/198 全国平均 10.1 千葉県平均 7.7

補助費等の分析欄

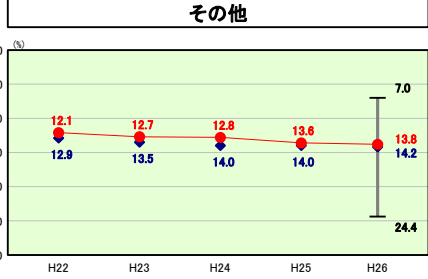
消防業務やごみ処理業務を市単独で担っていることから、一部事務組合等に対する負担金額が少なく、類似団体よりも低い値で推移している。
 国庫支出金返還金(生活保護給付)(37,059千円)等の増により、昨年度より0.6ポイント上昇した。



類似団体内順位 172/198 全国平均 11.7 千葉県平均 11.7

扶助費の分析欄

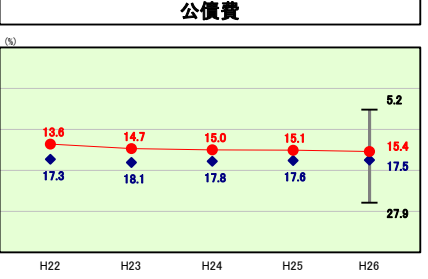
扶助費に係る経常収支比率が類似団体平均を上回り、昨年度よりも2.5ポイント上昇した。
 その要因としては、中学3年生までのこども医療費無料化や民間保育所新設に伴う保育所運営委託費の増加、また、障害福祉サービスに係る給付費の増加などが挙げられる。
 今後も増加が見込まれるが、適正な運用を徹底し、縮減に努めていく。



類似団体内順位 86/198 全国平均 13.2 千葉県平均 12.0

その他の分析欄

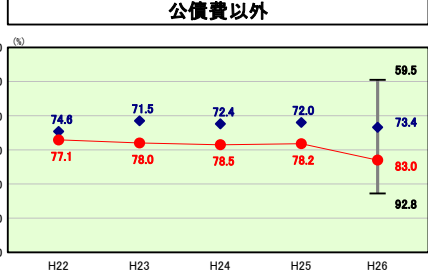
介護保険や後期高齢者医療に係る繰入金が増加したことから、昨年度より0.2ポイント上昇した。
 高齢化の進展などから、繰出金の増加傾向は、継続すると思われるため、他の費目での節減や、歳入確保策により、経常収支比率の改善を図る。



類似団体内順位 77/198 全国平均 18.2 千葉県平均 15.7

公債費の分析欄

公債費は類似団体よりも低い値で推移しているが、臨時財政対策債の発行額の増加などから、近年増加傾向にあり、昨年度よりも0.3ポイント上昇した。
 今後予定している公共事業の実施に当たっては、将来負担に配慮しつつ、地方債の活用を図っていく。



類似団体内順位 183/198 全国平均 73.1 千葉県平均 76.7

公債費以外の分析欄

人件費は抑制したが、ごみ処理施設の維持管理や公民館の指定管理者制度への移行、社会保障関係経費の増大などから、物件費、扶助費などが大幅に増加し、類似団体平均と比べ9.6ポイント上回った。
 今後は、既存事業の徹底的な見直し、需用費等を節減し、改善を図っていく。